

みずほCustomer Desk Report 2017/08/23 号 (As of 2017/08/22)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	109.14 AUD/USD
TKY 9:00AM	109.00	1.1811	128.79	0.9626	1.2898	0.7937
SYD-NY High	109.65	1.1824	129.19	0.9688	1.2906	0.7951
SYD-NY Low	108.90	1.1745	128.36	0.9618	1.2810	0.7898
NY 5:00 PM	109.57	1.1761	128.86	0.9683	1.2823	0.7909
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	8.93/9.295	△25RR	1.143	Yen Call Over		
NY DOW	21,899.89	196.14	債券市場	日本2年債	-0.1290	0.5bp
NASDAQ	6,297.48	84.35		日本10年債	0.0430	1.2bp
S&P	2,452.51	24.14		米国2年債	1.3216	2.0bp
日経平均	19,383.84	▲9.29		米国5年債	1.7836	3.3bp
TOPIX	1,596.12	0.93		米国10年債	2.2131	3.1bp
シカゴ日経先物	19,485.00	155.00		独10年債	0.4000	-
ロンドンFT	7,381.74	62.86	為替市況	英10年債	1.0870	1.7bp
DAX	12,229.34	163.35		豪10年債	2.6450	0.7bp
ハンセン指数	27,401.67	246.99		USD/CNH	6.6684	▲0.0029
上海総合	3,290.23	3.32	商品市況	ドルインデックス	93.50	0.40
USDJPY 3M Vol	9.14	▲0.10%		CRB指数	176.728	0.18
USDJPY 6M Vol	9.31	▲0.05%		NY金	1,291.00	▲5.70
EURJPY 3M Vol	9.09	▲0.23%		WTI	47.83	0.30
EURJPY 6M Vol	9.45	▲0.13%		Dubai Spot	50.19	▲0.75

【昨日の指標等】

Date	Time	独	Event	結果	予想
8月22日	18:00	独	ZEW現状・期待指数	8月 86.7/10.0	85.2/15.0
	18:00	欧	ZEW期待指数	8月 29.3	-
	21:00	欧	コンスタンシオECB副総裁 講演	-	-
	23:00	米	リッチモンド連銀製造業指数	8月 14	10

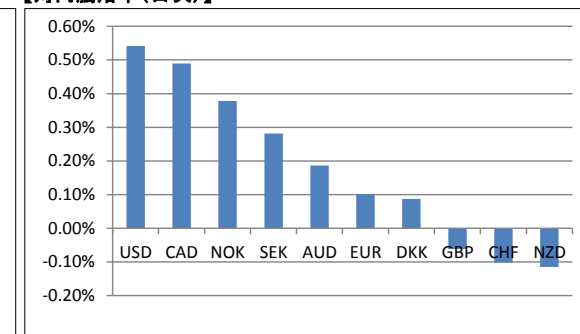
【本日の予定】

Date	Time	独	Event	予想	前回
8月23日	16:00	欧	ドラギECB総裁 講演	-	-
	16:30	独	マークイットPMI(製造業/サービス業/コンボジット)	8月 57.6/53.3/54.7	58.1/53.1/54.7
	17:00	欧	マークイットPMI(製造業/サービス業/コンボジット)	8月 56.3/55.4/55.5	56.6/55.4/55.7
	20:00	米	MBA住宅ローン申請指数	-	0.1%
	22:45	米	マークイットPMI(製造業/サービス業/コンボジット)	8月 53.5/55.0/-	53.3/54.7/54.6
	23:00	米	新築住宅販売件数	7月 610K	610K
	23:00	欧	消費者信頼感	8月 -1.8	-1.7
8月24日	02:05	米	カブラン・ダラス連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【マーケット・インプレッション】

【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.20-110.20	1.1720-1.1820	128.00-129.50

【マーケット・インプレッション】

昨日海外時間のドル/円相場は上昇する展開。トランプ政権の税制改革案が進展との報道等を受けて米金利が上昇する展開となるとドル買いが強まり109円台半ばまで上昇。その後伸び悩み109円台前半まで下押しされる局面もあったが、米株の堅調推移がサポートとなり再び上昇に転じ109円台後半でクローズした。本日のドル/円相場は方向感に欠ける推移を予想。昨日はトランプ政権に関連してポジティブな材料があったものの、あくまで期待感が高まったに過ぎず具体的な進展が見られたわけではない。ドル買いの流れは一時的なものにとどまると考えられる。ジャクソンホールを控えて様子見ムードが強まることも想定され、方向感、動意共に乏しい推移をメインシナリオとして予想する。

東京	<p>シブニ時間に108.90を付けたドル円は、109.00レベルで東京時間オープン。21日より米韓合同軍事演習が行われている中、朝方に北朝鮮より同演習について「無慈悲な報復と懲罰を免れること出来ないだろう」と警告する報道官談話が発表されるもドル円相場への影響は限定的。本邦勢による実需フローが散見される中でドル円はお昼にかけて109.34まで上昇。その後は、特段目立った材料がない中で横這い推移となり、結局109.25レベルで海外市場に渡った。(東京15:30)</p>
ロンドン	<p>ロンドン時間のドル円は109円台前半で揉み合い推移。朝方は109.25レベルでオープン。米国の税制改革に向けた交渉が着実に進んでいるとの一部報道を背景にドル買いが進むも、前日から続く全般的な円買いの動きも見られる中でドル円は109円台前半で終始揉み合う展開となり、結局109.38レベルでNYへ渡った。ロンドンでは1.2886レベルでオープン。前述のドル買いの動きに加え、英国のEU離脱に関する方針が現実味に欠けるという市場解釈や英サブプライム消費者ローン株の急落などのボット売り要因もあり、ロンドンはロンドン安値1.2810まで下落し、1.2826レベルでNYへ渡った。(ロンドン7:00 00531 444 179 日比野)</p>
ニューヨーク	<p>海外市場のドル円は、ユーロ売りドル買いの動きに109.48まで値を戻し、109.38レベルでNYオープン。主要な米経済指標の発表が予定されていないことや、ジャクソンホールでのシボジウムを控え積極的な取引が手控えられる中、朝方は米株式市場が堅調に推移し、米金利も上昇するとドル円は109.54まで上昇。午後は米金利が一段と上昇する動きを背景に109.65まで続伸。しかしこのレベルでは売り意欲もあり、その後は狭いレンジでの推移が続き、結局109.57レベルでクローズした。一方ユーロドルは、ヘルススコ前イタリ首相が並行通貨の導入を支持するとイタリ紙に話したことから「イタリー」懸念が強まったことや、独8月ZEW期待調査が市場予想を大幅に下回ったこともあり、1.1745まで下落し、1.1768レベルでNYオープン。朝方は米金利上昇を受けたドル買いが強まる一方、株高を受けたユーロ円の買いにユーロドルは値動きを挟まれ、1.1760付近での推移が続き、午後後新規材料に掛ける中、狭いレンジでの推移が続き、1.1761レベルでクローズした。(NY半上)</p>

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 森谷・鶴田